

# 富山県発明とくふう展内容説明書 (審査・展示用)

(第55回)

(1) 企業の部      (2) 一般の部

受付 番号	65
----------	----

ふりがな	メイバン(レーザー加工用メイバン材)			
作品の名称	銘板 (レーザー加工用銘板材料)			
ふりがな	か) トヤマプレート	ふりがな	ニシジマ コトギ	
会社名	(株)富山プレート	発明者名	西島ことぎ	
特許・ <input checked="" type="checkbox"/> 実用・意匠 の出願状況	<input type="checkbox"/> 未出願 <input checked="" type="checkbox"/> 出願済み	出願・公開番号 2017-002031	登録番号 3211528	外国特許他
特徴と要点 (必ずご記入下さい) 視認性が高く加工が容易な銘板を提供する				
アルミ素材の工業銘板は一般的にアルマイト染色、アルマイト腐食エッチングが一般的であるが、いずれもフィルムによる版が必要である。そのために少LOTの製作には不向きであった。また、褪色しやすく環境負荷も高い。				
そこでアルミに対し三重に積層した塗装を施し、表面をレーザーで吹き飛ばすことにより異なる色の下層の塗装を露出することで文字、記号、図形などの図柄として認識されるアルミ板を考案、レーザー用銘板材料とした。				

アルミ銘板の製作方法 (◎は弊社にて製作)

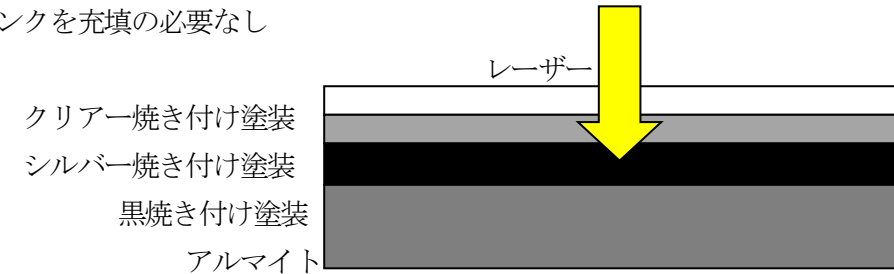
1. ×アルマイト染色 (褪色しやすい)
2. ×アルマイト腐食エッチング (環境負荷が高い)
3. ◎アルマイトレーザーエッチング (インクの充填が必要)
4. ◎レーザー用アルミ 2層銘板 (実用新案取得製品) 短納期・高耐候
5. ◎メタルフォト (高級感あり・輸入材料・コスト) 東京駅丸の内駅舎に納入実績あり

3 アルマイトにレーザーエッチングし彫り込みの部にインクを充填



4・(実用新案取得製品) 銘板 (レーザー加工用銘板材料) レーザー用アルミ 3層銘板

インクを充填の必要なし



3と同様の仕上がり (インクが取れることはない)



5 メタルフォト銘板実績 (コスト高) 東京駅丸の内駅舎に納入実績あり

